



「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト」

～学生・銀行・企業の協力で「都市鉱山発掘プロジェクト」を開始～

株式会社京葉銀行および千葉大学環境ISO学生委員会はリバーホールディングス株式会社と協力して、市民の皆さまから小型家電の回収を促進する「都市鉱山発掘プロジェクト」を4月20日（金）にスタートいたします。

■「都市鉱山発掘プロジェクト」について

概要：「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト」（下記参照）で行う7つの環境貢献企画の1つで、小型家電回収BOXを当行の支店に設置することで、千葉市内の小型家電の回収促進と市民の皆さまのリサイクル意識の向上を目的としたプロジェクト。

役割分担：

- ①千葉大学環境ISO学生委員会
回収BOXの製作
- ②当行
千葉市内10店舗の窓口に回収BOXを設置（下記）
- ③リバーホールディングス株式会社
小型家電の認定事業者として国から認定を受けており、各支店から回収した小型家電を種類に応じてリサイクルする（手解体、破砕、機械選別を経て、有用資源を種類ごとに取り出す）

回収BOXを設置する支店：千葉市内10店舗

本店営業部、本町本店、西千葉支店、稲毛支店、みどり台支店、宮野木支店
こてはし台支店、さつきが丘支店、新検見川支店、幕張支店

回収期間：2018年4月20日～2019年3月末

回収対象：8品目 携帯電話（スマホ含む）・タブレット端末 / 時計 / 携帯ゲーム機 / 電卓 / デジタルカメラ / 音楽プレーヤー / 電子辞書 / 電子書籍端末



▲学生が製作した小型家電回収BOX

■千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト ～7色の虹を千葉から未来へ～について

千葉大学環境ISO学生委員会と当行が協同して地域活性と環境活動に貢献するため、2017年7月21日にスタートしたプロジェクトです。

学生が発案した7つの企画があり、地域の方や学生、当行の関係者に対して、環境意識の啓発につながるイベント等の活動を行っています。

当行は個々の企画の機会を提供し、学生はコンテンツを作成・当日運営を担当します。全体を通じて当行は資金面の支援や、企業が持つ知見やノウハウを活かしアドバイスをします。

学生委員会（2003年創設）はこれまで活動してきたノウハウを活かすとともに、学生個人にとってはプロジェクトに携わることで環境教育と実務教育になります。

- ▶プロジェクトwebサイト http://www.keiyobank.co.jp/ir/eco_project/
- ▶2017年度実施報告会 <https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000259.000015177.html>

